

ワシントン州：小麦作柄と気象状況

2002年10月15日

2002年10月13日現在

この一週間の東部の平均気温は、平年を2~5度F下回った。最高気温67~78度F、最低気温は19~27度Fであった。降水は全く記録されず全州の農作業可能日数は7.0日であった。

2003年産冬小麦の播種は全州の92%で完了し、72%が出芽している。Asotin及びGarfield郡では土壌水分不足より出芽しない圃場が散見され、再播種の準備をする農家も有る。播種作業は平年を多少上回るペースで進んだが、種子の出芽は土壌水分不足より平年を下回る。Adams郡、Lincoln郡、Whitman郡の小麦の生育状況は概して良好で有るが、冬季に入る前の十分な生育の為には更に水分が必要な状況である。

土壌水分状況：

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	19	46	35	0
Subsoil (%)	5	58	37	0
Irrigation Water (%)	0	5	95	0

小麦進捗状況：

	This week	Last week	Last year	5-yr. Ave.
2003 Winter wheat				
Seeded (%)	92	90	91	91
Emerged (%)	72	65	75	76

Source: Washington Agricultural Statistics Service

ワシントン州の冬小麦の作付面積実績は次の通りである。

	2000 Crop acre	2001 Crop acre	2002 Crop acre
Winter wheat	1,850,000	1,850,000	1,800,000

8月1日付け農務省の生産量予想では、2002年産冬小麦の単位収量は60.0bu/ac(7月1日：65.0bu、昨年：61.0bu)、収穫面積予想は1,750,000エーカー、収穫量予想は105,000,000ブッシェル(昨年：106,750千Bu)と成っている。